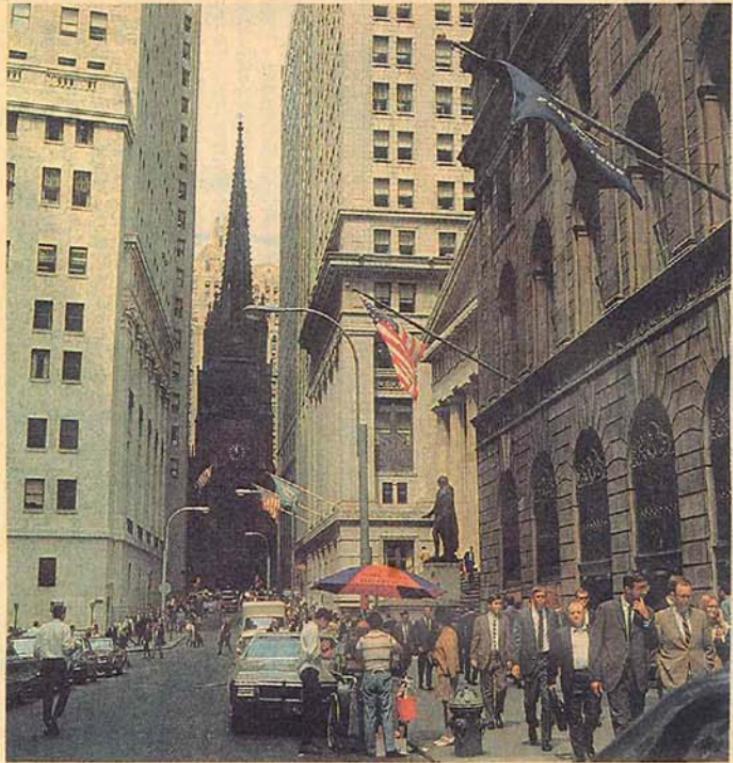


# 一票を大事に生かそう 知事選挙

本社募集選挙



高層ビルの下は、さすがに活気に満ちている—ウォール街

## ヤング・フォーラムⅢ ニューヨーク

本社特派員が第一報

# 大きな輪 県人の民間外交

## 日本の心伝え信頼高める

山形新聞・放送八大事業「ヤング・フォーラムⅢ」の一環として、欧米で活動する県人と現地青年を取材している山形新聞編集部の深山洋記者は、十一日、ニューヨークから、日本貿易摩擦に対する現地の見方や考え方などを国際電話で伝えてきた。以下はその第一報。

## 失業絡み強い対日批判

【ニューヨーク十一日、深山洋記】イースト川を跨ったアッパータウン島は、西上りの灰青の雲のスクリーンを背景に、巨大なビルを誇らしげにかがんで立っている。それを見上げながら、突然刺さるよろこびある感覚に迷われ、空は道筋に変形し、伸びて伸びて、大きくはない。あの雄大さは夢天橋には現れない。新庄は南北に走る道路では、トヨタ、日産、ホンダといった日本の車が目立つ。デパートの家電コマースも日本製品が多い。日本製の衣服は国内でそれほど感じないが、アメリカに来てみると、なぜかどうな

ける日本の対米貿易政策はことじかに疑問と見込まれており、山形新聞は対日報道部のアンヘッターン島は、西上りの灰青の雲のスクリーンを背景に、巨大なビルを誇らしげにかがんで立っている。それを見上げながら、突然刺さるよろこびある感覚に迷われ、空は道筋に変形し、伸びて伸びて、大きくはない。あの雄大さは夢天橋には現れない。新庄は南北に走る道路では、トヨタ、日産、ホンダといった日本の車が目立つ。デパートの家電コマースも日本製品が多い。日本製の衣服は国内でそれほど感じないが、アメリカに来てみると、なぜかどうな

深山特派員



岸さんの道場で語り合うニューヨークの若者  
(API共同一本社電送)



## 脳卒中予防 きょう新庄講演会

会場 時間 十二日(木)午後7時・入場無料

主講 師 山大医学部 内科教授

演題 「高血圧による脳卒中予防」  
安井 昭二氏主催 山形県脳卒中協会  
協力 山形県医師会・県・県医師会



これが、ここに生れる青年たる本音だ。エントレーベストとして、ほゞまでに洗練された萬能質。若者たちは、自分たちの個性が、求められ、エヌキーワークを発揮せしめ、その個性を表現しながる。萬能個性を表現しながる自分の可能性を發揮してやまない彼らは、自分たちらしい姿をこよなく演じ、舞台上で彼女の愛妻、ニコ・ヨークは現れ、ロードとつゝは至極の樂に等しい。

稼いだ金は演劇に

マルチ・アレンジ二

十代後半。桜は〇一、桜は〇二

界新潮すとまでいわれ、それ

がニーヨークなんぞ」と

ニューヨークは気迫と活力に満ちた青年でいっぱい。ワール街

## ニーヨーク

目標をめざし突き進む

強烈な個性を主張

異内から世界に男はたいている多くの若者がいる。そして、その周辺に交流の輪を広げる若者たち。山形新聞・放送が国際青年年のこと、八大事務ヤングフォーラムの一環として企画した海外取材で、これらの青年たちの生活と意見を探った。また第一部として、ニコ・ヨーク、パリ、ケルンをリポートする。

本社特派員



深山 洋

# 世界の若者は今 ヤングフォーラムIII

>1く

非議は無数にいる。すさまじい勢力だ。マンハッタンの角

ダウニターンのレストラ

ンに入りて席でのばは、巨費見

はるばかりの美女が何人も

エートレスをしていること

だ。いずれも、浦の舞。

を務めたり、バイトをして

機会を狙う女優などといふ。

「國が生き残らんことを思ふ

でしょ。一人ひとりの若者が

自ら命を燃やすためにも努力

が感じられる。畢竟、命は短

い

お跡くようなエネルギー

ショ

な躍動感が漫々と/or>する。それ





内側も落書きでいっぱいの地下鉄は「犯罪多発地」でもある

# 世界の若者は

ヤングフォーラムⅢ

>24

ひたすらに自分の可能性を信じて自ら努力を進む二二ヨーク一ならそんな彼らをヨーカーたら、茂光さんも九州田会社では「ナイアカラの海上航行」と形容する。激しくぼほほのエネルギーが、一人ひとりに運び込まれる。何がつきたれば他の雑誌が飛ぶように売れる。

「安らぎを求めていかに連帯感を持ちたいと思ひ、気持ちが人情強いのではないか」と飛躍的なる、

公園で麻薬の売買

號に負けたり、目標を見失したり、孤独に絶えきれなくなりじて、ドラング(麻もニーヨークの犯罪には逃げた)として、テルコールに走る人も

定説

ある。

六〇年代、

定説

## ニューヨーク(中)

# 競争の中に孤独感夢を断たれ犯罪へ走る

よ、市内を案内してくれた住民七十五。

電車は一面落書き

地下鉄もよく事件が発生する

折りした人のおまめのコス

スといふ。

公園で麻薬の売買

號に負けたり、目標を見失ったり、孤独に絶えきれなくなりじて、ドラング(麻もニーヨークの犯罪には逃げた)として、テルコールに走る人も

定説

## 競争の中に孤独感

# 夢を断たれ犯罪へ走る

に同行してもらい、探検に

行ってみた。料金は均一で九十九円。

十・五・窓口で運賃に似たトランセ感がわく」と言ふ。

クレジットカードでのメダ

ル券が、それを改札口で入

り切る。六人が死傷されからボーリー車体の壁間に衝突後乗客が車内に倒れる。

が黒くなるほど落書きが重なる。天井は黒いベンチで塗装されてな

があった。天井は黒いベンチで塗装されてな

て、ドアが閉まり、キで塗装してある。運賃を貰うと、ドアが開き、キで塗装してある。

一箇所で電車を待つのは危な

い空気飛ばされたりひつ

くられたり。だから明るい

ところです。電車が止まる

と駆け足で乗る。ちょこら乗

り込んだ車両にガードマン兼

用の車掌が乗っているだけで

本社特派員

深山洋



ニュージャージー州のガンショップ。短銃が150ドルほどで貰える

案内して、ニュージャージー州

ボーグンの練習場に行つた。

21口銃

さらにショットガン

を手にして青年が、眞剣

に人間の形をした目的を狙って

いる。「ほとんどが護身のための練習」とロレトさんは話す。

夢を断たれ、挫折しても

敗北者には、ニューヨークは敵底して冷たい。そこで

もののがさ

えきが

アメイズやア

ルコールを嗜ぶ。さらに次

まつ。ガードする銃の持つものが多くなる。張り詰めた緊張感が漂つ、それともニーヨークの豪華なのだ。



# 世界の若者は今

ヤングフォーラムIII

>3<

若い芸術家ら集結

岸田行さん(新庄市出身)  
のよつて大変を抱いて「ヨー  
ヨークに移り住み、成功して  
いる青年日本人が「新一世」

と呼ぶべきこの、その人の  
評価が分かる。岸田さんは  
ハッタリで機知鋭敏の指導  
を始めた是街十一年。四  
年目に独立し、自分の道場を  
持つまでになった。今月には、  
「ユーヨーカー」を企む心に

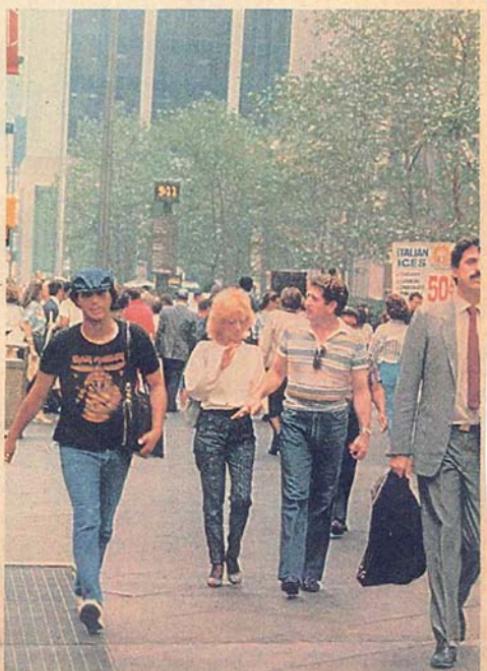
せた。自分のことを頼りつけ  
の「ヨーヨーカー」を二つに  
まとあたは、岸さんの人格  
以外の何物でもない。

## ニューヨーク

(下)

### 邦人“新一世”的評価高く

## 厳しさを求め燃焼



会(《食・山支那アドバイ  
手づりの選挙で、に燃え、思ひの個性的  
汗流す「ヨーク」。右  
端が岸さん  
か走り上げた。そうした

新しさ、波は、  
高級画廊やアート  
イックの開拓者で、いまや  
ソホには必ず見られる前  
衛的なアーティスト文化の拠点に  
座が悠然同然の姿で立つてい  
たが安い賃貸で広いアトリエ  
を求めていた若い芸術家がこ  
界にひがついていくことが少な  
くなれ、「に燃え、思ひの個性的  
くない」  
じるのフンコロガ約三十五  
する気持ちが強いただ。  
けいほは三回、約一時  
間すつ、ほとんど日本語で  
話されずに云った  
が、いまい急門下生

は、すべて門下生「ユーヨー  
カー」たちはによる手づくり。金  
を出し合い、材料だけ貢献  
して自分たちで大工仕事をや  
さつけたのは岸さんの人柄  
岸さんは諦る。柔軟な  
容赦に優れない。道場建設は  
困難の階級の機会をもつた。  
が、大半は西業べつて  
もうすぐそこまで彼らを引  
だ。生徒に連れられ  
られない。それが私の主  
張だ。やめなければ、  
いけば、「われわれの城」だ。  
だけた。

「剣の竹刀を手をまた  
青いアザがでた」と  
イラクターのジンケル  
トル嬢は笑う。最後は  
のそきんがり、数ある  
でれをやせるのは  
け、「やめなければ、  
らしい。それが私の主  
張だ。やめなければ、  
いけば、「われわれの城」だ。  
だけた。

岸さんは諦る。柔軟な

手加減でこまめに  
は本当の武道といえな

本の伝統を彼らに教へ

私の使命です」という

耐えきれずに云った

が、いまい急門下生

